

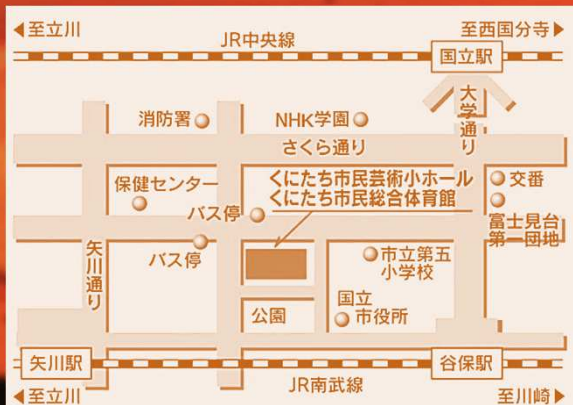
あの日を忘れない

3.11

あの日から**産まれたもの** ～**想**いを風化させないために～

2021年9月11日(Sat)
シンポジウム&コンサート
千の音色でつなぐ絆プロジェクト

開場/13:30 開演/14:00 終演(予定)/18:10
くにたち市民芸術小ホール



JR矢川駅から徒歩10分/JR谷保駅から徒歩10分
【立川バス】JR国立駅南口バス乗場:4番
矢川駅行き・国立操車場行き・国立泉団地行き乗車
市民芸術小ホール・総合体育館前下車

多くの命を奪った東日本大震災から
今年で10年を迎えます
この節目の年に改めて震災の真実を知り
震災から学んだ教訓を未来へ語り継ぐ
そして「いのちは奇跡の積み重なりで存続し
我々は生かされている」
そんないのちの大切さに気づき
感謝の気持ちを持つことができますよう
期せずして奪われた命を無駄にしないため
そして私たちの未来を守るためにも
記憶を風化させず 命を見つめ直す
きっかけとなりますよう
慰霊と復興への想いを込めて…

復興への希望の灯を一緒に灯してください!

本イベントは、千の音色
でつなぐ絆プロジェクト
と連動し、被災地の復興
支援事業としてクラウド
ファンディングを実施中!
イベントおよび被災地へ
のご支援・ご協力を何卒
よろしくお願い致します



【後援】国立市/国立市教育委員会/立川市/公益財団法人立川市地域文化振興財団/一般財団法人 Classic for Japan
【協賛】JUNAI/星野明美/村本伸幸/村木園枝/若麻積純子/株式会社GATWAY(和田知明)/萩原孝一/飛谷こども研究所
【協力】千の音色でつなぐ絆プロジェクト/NPO法人さくら並木ネットワーク
【主催】和太鼓千代組/3.11あの日から産まれたものプロジェクト

あの日から産まれたもの ～想いを風化させないために～

2021年9月11日(Sat) シンポジウム&コンサート
千の音色でつなぐ絆プロジェクト

第一部 14:00～

～真実を知り記憶を風化させないために～

シンポジウム「あの日から未来へ向けて」



<Stage1>

講演「3.11が教えてくれたこと
～TSUNAMIヴァイオリンに想いを寄せて～

立教大学名誉教授 濁川孝志氏

「霊性と現代社会の関係性」を学術的に実証し
今を生きる現代人へ様々なメッセージを贈り続けている



弦楽器製作者・修復家 中澤宗幸氏

震災時の流木で「TSUNAMIヴァイオリン」を製作
一般財団法人Classic for Japan代表理事



<Stage2>

講演「いのちを守る」

東日本大震災語り部 佐藤誠悦氏

「伝えるのが使命」と亡き妻への思いやその悔しさを胸に
命を守る大切さを全国で伝え続けている

TSUNAMIヴァイオリン演奏／千の音色でつなぐ絆プロジェクト

東日本大震災で発生した津波の流木や陸前高田の「奇跡の一本松」の一部を使用し、つくられた“TSUNAMIヴァイオリン”そのヴァイオリンが奏でる音色に追悼の想いと復興への願いを乗せ、世界各地で千人ヴァイオリニストがリレーのように弾きつないでいくプロジェクトです。



平松 加奈 村本 梨花

<Stage3> スペシャル対談

震災から10年 あの日を忘れない～TSUNAMIヴァイオリンと共に～

佐藤誠悦氏×中澤宗幸氏 進行役：濁川孝志氏

東日本大震災から10年を経た今、私たちはあの日の教訓を
どのように生かし、未来へ向けて何を伝えていくべきなのか

第二部 15:10～

～慰霊と復興への想いを込めて～

ヴァイオリンと和太鼓のコンサート

「いのちの鼓動」

移ろう年月の中で忘れられない記憶…
10年の記憶の糸をたどりながら祈りを込めて
「いのちの鼓動」は永遠に響き続けます
音楽と共に寄り添い共に生きるために



ヴァイオリン
中澤 さきみ子

ピアノ
村上 藍

和太鼓
千代園 剛

参加申し込み方法

イベント参加費3000円(会場参加とオンライン視聴を選択いただけます)
左記QRコードを読み込んで詳細をご確認頂いた上でお申込ください。
公式サイトや表面記載のクラウドファンディングからも参加申込可能です。

本イベントは、一般財団法人Classic for Japanの活動を支援しています。また、イベントの収益の一部は「さくら並木プロジェクト」の活動に寄付をさせていただきます。



参加申込



公式サイト